

ザリアン/DT50 グッドデザイン賞受賞

ヤマハスクーター シグナス180新発売

〈特集〉乗って較べたし!



4

サリアンとDT50 グッドデザイン商品に



特集：乗って較べたし!

パッソルIIのキャッチフレーズは、タウンメイトやシグナスなど相ついで登場する'83年モデルに共通するもの。ひと味ちがう走りのよさを、ぜひ乗って、較べていただきます。

その1：パッソルII

たしかめました、その走り
パッソルIIは、店頭試乗で差をつける

その2：タウンメイト

こんなお客さまには、こちらのメイト
うちのヤマハメイト売り分け法

その3：シグナス

軽二輪スクーター・シグナスが
男たちの行動半径を広げる

話題の軽二輪スクーター・シグナス180にマイク真木氏と摺本好作氏が試乗

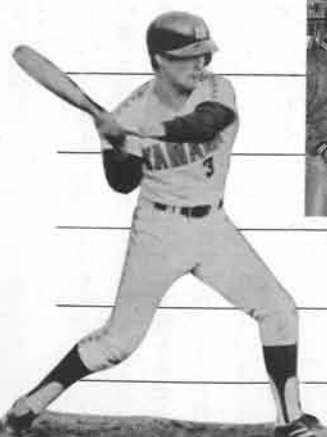


5

6
8

10

13
17



Country Road
Beautiful Motorcycle World
今月のエッセイは、新進気鋭の小説家・山川健一氏

18

セフティコーナー
サイクルセンター KEISHOさんにも——この徹底した安全普及活動——

20

〈パワーアップ★ヤマハ奥さま〉
私の1982年

22

〈フレンド店登場〉——福岡市
ドーナツ化の進む福岡でスクーター市場を拡大する地域密着型商法

24

ヤマハ★トビックス
●内外トビックス●情報スクランブル

27

パーツ&アクセサリ

31

サリアンとDT50

'82年グッドデザイン商品に!



ジャストスクーター・サリアン（スーパーデ
ラックス）と50ccトレール・DT50の2機種が、
このほど昭和57年度のグッドデザイン商品（G



Gマーク商品選定証を手に
渡辺和美第3 技術部次長

マーク商品）に選定されました。
これにより、特にヤマハスクーターは、新発
売のパスソルIIを除く全機種がGマーク商品
となったわけです。
どうぞこの成果を、年末・年始のみなさまの
商戦にお役立てください。

とによって、日本の商品水準を向上させ、人び
との暮らしの質的向上をはかろうというものです。
25周年を迎えた今年、305社から史上最
高の3057点の商品が申請され、126社、
877点がGマーク商品の選定をうけましたが、
ヤマハは昭和32年、オートバイで初めて選定を
うけて以来、11度目の選定。
サリアンとDT50のすぐれた商品性が、消費
者代表を含む各界専門家の厳しい審査によって
裏づけられたのです。





特集 乗って

較べたし!



ソフトスクーターでは群を抜く加速と、振動の少ない快適な走りでの人気を高めるスーパーズリーカー・パツソルII。

1リッターで160kmという超経済性と静かな走りが話題の4サイクル・タウンメイト。

そして、マイルドなスクーター・スタイルに秘めた4サイクル180cc、15馬力のホットな走りにアタルトの期待が集まるシブナス180。

— この秋から83年にかけて次つぎに登場するヤマハの新商品群は、どれもひと味ちがう「走りのよさ」に最大のセールスポイントがあるといえます。

そこで、今回はこれら新商品の「走りのよさ」にスポットを当ててみました。

拡販のキメ手は「試乗」。「乗って較べたし」を合言葉に、年末から新年へ、どうぞお店でも積極的なセールを展開ください。



「たしかめました、その走り」

『女性のためのファミリーバイクフェスタ』でも
 パッソルIIに人気集中



↑軽いから、パワーがあるから……スクーター運動会の各種目にもつつい熱がこもりがち

←「いまのパスソルからパスソルIIへ乗りかえたい」とおっしゃる河野さん。この日は、同じような声が、会場のあちこちで聞かれた

パスソルIIのすばらしい走りを、1人でも多くの方に実体験していただくとうと、この秋、各地で発表試乗会がにぎやかにくりひろげられました。埼玉県鴻巣市では「女性のためのファミリーバイクフェスタ」を開催。参加した73名の女性たちはスクーター運動会を楽しみながら、パスソルIIの高性能ぶりを満喫していました。



安全運転コンテストで、スクーター運動会で、パッソルIIのキビキビした走りを堪能して大満足の参加者のみなさん



11月3日の文化の日、埼玉県鴻巣市の市民プール大駐車場で開かれたこのフェスタは、同県北本市、鴻巣市、吹上町のヤマハ安全運転フレンド店・29店さんが合同主催したもの。

『ヤマハ安全運転コンテスト』女性のためのファミリーバイクフェスタのタイトルどおり、すでに原付免許を持ち、毎日の生活にスクーターやファミリーバイクを使っている女性の方が対象としたものです。まず、午前中の安全運転コンテストで、バランス走行、一本橋走行、スラロームなどに日頃の運転技術を確かめた後、午後からはパッソルIIを使っ

てのスクーター運動会。

ヤマハ増群(熊谷営業所)が用意した17台のパッソルIIは、休む間もなくフル回転。そして試乗されたみなさんからは――

▼「乗ってすぐ、とっても軽しい良く走るのでおどろきました。私たちの足にピッタリ」(清水規代さん・O)

▼「いまパッソルに乗っています。パッソルIIはとってもパワフルで敏感ですね。ちょっとアクセルを開ける

とスーッと出ていく。セル付だし、とっても快適。2台目はこれしかないみたい」(河野絹絵さん・美容師・写真)

▼「出足がとってもいいですね。それに小まわりもきくし、軽くて扱いやすい」(松村節子さん・主婦)

▼「音が静かで、取りまわしが楽。車体なんか軽すぎるんじゃないかと思うくらい。それとエンジンの振動が少なくなくて、とっても快適ですよ」(高橋みお子さん・主婦)

―― などなど、パッソルIIのひとつちがう走りの良さを指摘する声が続ぎに聞かれたものです。

こうした中で、このフェスタの実行委員長をつとめた三田村博明(石モータース商会社長・吹上町富士見)も――

「29店もの販売店による合同フェスタは初めて。安全運転に主力を置いたフェスタですが、パッソルIIの新発売とタイミングがぴったり一致したおかげで、お客さまの評判も上上。心ゆくまでパッソルIIの走りをたしかめていただけたと思います」と自信たっぷりに語られています。

走りのよさで売りやすさ倍増

パッソルIIは、店頭試乗で差をつける

「乗って較べたし、」を合言葉に展開されているパッソルIIの新発売セールルの中でも、展示試乗会に負けず劣らずの成果を収めているのが店頭試乗。そこで、デモカーをフルに活用してパッソルII拡販をつづける関西地区の2店さんに、そのノウハウと効果のほどをうかがってみました。

チラシ広告で集客、店頭試乗で走りの良さをアピール そしてDMでフォロー

●甲子園モーターショップ 西上正己社長（兵庫県西宮市）

2年前のオープン以来、ご商売の柱のひとつとして店頭試乗をつづけているという甲子園モーターショップさん。そんなお店にとっても、パッソルIIは、まさに乗って較べたし、店頭試乗が最高に有効なバイクですね」と西上社長は語ります。

「これまで、どんな車種でもまっ先に店におろし、自分で乗り較べてセールスポイントをつかみ、同時に店頭試乗も実施しているんです。理由は簡単、見て較べるよりは、乗って較べる方が、お客さまにも商品のよさをはるかに容易に理解してもらえるからです。パセッタやサリアンは、特にこれに販売台数を伸ばしてきた車種です。」

でも、どんな車種でも試乗が有効か？ といえは決してそうはいきません。やはりその商品にしっかりとセールスポイントが無ければね……。その点パッソルIIは、低速からの伸びがよい、力もある、そして軽い、振動が少ないな

ど、私が乗ってみただけでも売りどころはいっぱいですからね」

もちろん、甲子園モーターショップさんの店頭試乗作戦は、単にデモカーを用意し、来店客に試乗の機会を与えているだけのものではありません。綿密な商圈管理をもとにした事前・事後の活動が、その効果を何倍にも高めているのです。

「うちでは、お客さまの住まいを地図の上にするに商圈マップをつくり、それを基に平均して毎月2回、のべ2〜5万枚のチラシを配布しています。パッソルIIの新発売と店頭試乗のおすすもこのチラシで2回告知したんです。結果は、11月10日現在で60人以上のお客さまに試乗していただけたほど。」

そして、試乗していただいた方には必ずアンケートに記入してもらい、この人数がある程度まとまったら、DMでアフターフォローするようになっています。チラシで告知し、店頭試乗で



←これが、甲子園モーターショップさんの販促活動の基となる商圈マップ



↑パッソルIIご試乗アンケートノートへの記入も快調なテンポで増加中ノ

←お客さまの層がきわめて広い甲子園モーターショップさん。パッソルIIの試乗にみえた銀行の外交員さんと西上社長

商品の良さを十分に知ってもらい、最後にDMで購入意欲を起こさせるという3段階構えの作戦なんです。

こうした万全の構えがあつて、店頭での試乗が実販に結びつく率も大幅にアップするということです。特にパッソルIIは、試乗したお客

さまのほとんどに気に入ってもらつてゐる。女性にはセル付きと軽さで、男性には軽さ、速さ、ブレーキの効きの良さでね。まさに乗って較べたしです」と、この店頭試乗の効果のほどを強調されています。

発売ひと月足らずで20台を販売 パッソルII店頭試乗は3店舗で幅広く

●オオツヤ 大津義三社長（大阪府堺市）

5万世帯・18万人が住む泉北ニュータウンを中心にこの商売を展開するオオツヤさんは、国鉄阪和線・大鳳駅前の本店に加えて、この7月31日に泉北高速鉄道・泉ヶ丘駅前に支店「スパークルII」

を、さらに10月24日には泉北ニュータウンの外周道路沿いに2番目の支店「スパークルII」を出店。一気に3店舗とこの商売を拡大されています。

「最初の支店は、団地のお客さまをよりキメ細かくカバーしようと出店したもので、2番目はビッグバイクを中心としたヤング向けの店です」とそれぞれの支店の特徴を語る大津社長。そして、いまこの3店で共通して力を注いでいるのがパッソルIIの店頭試乗です。

「パッソルIIだけに絞った告知はしていませんが、それだけに幅広い人びとを呼び込んで、いろいろな方に試乗していただいています。軽い、パワフル、振動が少ない……パッソル

IIは、カタログの活字どおりのバイク。乗っていただければ、カタログの内容がそのまま伝わるバイクですね。11月ともなると、本場にバイクに乗りたいたいヤングは、ほとんどバイクを手にしているというのが現状ですが、このパッソルIIは11月9日までに、20台もお客さまに手渡したんですよ。

これもパッソルIIの商品性と、乗って較べたし”の店頭試乗が功を奏したのでしょう。パッソルIIとスパークルII、新車と新店舗ということで、今年は店頭試乗を通した浸透期。来年春にはこれを、きっと大きく開花させてみせますよ」と力づよく語ってくださいました。



↑「パッソルIIとスパークルII、どちらも来春までには開花させたい」と大ハリキリの大津社長（中央）と名郷根店長（右）そしてセールス担当の浅野さん（左）



1・2階あわせて50坪の新店舗「スパークルII」は、スポーツバイクのヤングに人気



こんなお客さまには、「こちらのメイト
うちのヤマハメイト」売り分け法



1リッターで160kmという驚異的な低燃費を誇る4サイクル・タウンメイトが新登場してやがてひと月アンダーボーンを主力とした販売店さんでは、もっかデモカーを使ったモニター作戦が着々と進行中ですが、ここでも話題を集めているのが「経済的だ、静かだ、汚れない」といったタウンメイトの「かすかず」の特徴。そこで、2&4そろったヤマハメイトの具体的な売り分け法を神奈川県川崎市の2店の販売店さんにかがってみました。





業種ではなく
使う人に合わせたキメ細かい売り分けを！
(有)山上輪業 山上英治社長（神奈川県川崎市宮前区）

↑この乗り心地なら通勤の人にもOK。山上社長もまずモニター車で
*乗り心地、を確認

←マニュアル片手に奥さま貴代子さんと*売り分け、作戦を練る山上社長



「エンジン音が静かでも乗りやすいので
すね」
タウンメイトのデモカーに試乗して、まず
最初にこんな感想をあげられたのは、神奈川県
川崎市の新興住宅地でアンダーボーンタイ
プを主力に、積極的な商売を展開されてい
る山上輪業さんの山上英治社長。さっそく、
山上輪業さんにおける4サイクル・タウンメ
イトと2サイクル・Vメイトの売り分け方を
うかがってみました。
「うちでは、まず第一に『何はともあれ4
サイクルがいいんだ』というお客さまに、タ
ウンメイトでアプローチすることを考えてい
ます。それと、オイル汚れがないので、お寿
司屋さんとかソバ屋さんなどの飲食店関係の
方ですね。



いまお寿司屋さんだけでも6〜7軒にVメ
イトを入れていますが、もちろんこれが全部
タウンメイトに入れ替わったところであまり
意味がない。ですから、同じお寿司屋さんで
も、出前の若者にはタツシユのいい2サイク
ル・Vメイトを、逆に汚れをさらう店主さん
には4サイクルのタウンメイトを、といった
ように実際に乗る方に合わせて、キメ細かく
売り分けて行くつもりです。

もうひとつは、通勤に使うサラリーマンの
人と、農協や銀行などで外回りの仕事に使う
人たちにも維持費が少なくてすむタウンメイ
トが有利ですね。逆に新聞販売店さんはVメ
イト。使用頻度も高いし、この辺は坂道も多
いので、配達業務にパワーは欠かせませんか
らね」

山上輪業さんでは、毎月2回の免許教室と
乗り方教室の定地定期開催で、お客さまを増
やされていますが、もっか山上社長が企画
中のタウンメイト拡販作戦のポイントは、試乗、
お客さまに最適なメイトを乗って較べたし、
というわけです。

「タウンメイトの拡販では、モニター作戦
を最大限に活用します。うちでは以前からV
メイトを使っていたらいている業務のお客さ
まを毎月1度お訪ねしてメンテナンス・サー
ビスを実施していますので、その機会をとら
えて、『まあ乗り較べてみてください』と、比
較試乗でアプローチしていくつもりです」と
アンダーボーン車の需要期ともいえる年末商
戦を目前に控えて、意欲を新たにされていま
した。

免許教室の男性受講者は タウンメイトの絶好の対象

（宍田かほし 輪業 高橋興志郎社長（神奈川県川崎市多摩区））

一方、山上輪業さんと同様、小田急沿線の新興住宅地という恵まれた環境のもとで地域に密着したご商売を展開、創業7年目を迎えるたかはし輪業さんでお伺いしたタウンメイトの印象はこうです。

「音が静かですね。シャフトドライブも、とてもソフトなタッチで乗り心地もよい」

そして、それぞれのターゲットについて高橋社長はこう語られています。

「タウンメイトは第1に、銀行や保険関係など、経済性を求める人たちに勧めます。でも実際に保険会社の女性は最近スクーターを利用する方が多い。だから、保険関係の中でも男性に絞って勧めたいですね。」

第2には、団地のように住宅事情で静かでないという困る人、しかも通勤を主に使う方たちです。

ところで、うちの免許教室は受講者の8割方が女性。残り20%が男性ですが、その20%の男性こそ、タウンメイトの絶好の対象じゃないかなと思っています。アンダーボーンタイプに乗りたければ2サイクルはイヤ、という男性が、免許教室受講者には意外と多いんですよ。

そして第3に、マフラーの汚れなどを極力避けたいという飲食店や食品関係のご商売の方ですね。今だに2サイクルはマフラーがつまる、なんていうイメージを持っている人がいますが、そんな人にはタウンメイトのク



リーン感覚をどどんアピールします。大切なのは、タウンメイトの発売でVメイトが食われてしまっことのないように、ケースバイケースで柔軟に売り分けること。

そこでVメイトは、ダッシュ力や登坂力などのパワーを求める人々をターゲットの中心と考えています。なししろこの辺は坂道も多いので、具体的な使い方をよく聞いたうえでね……」

具体的なご商売の展開では多摩地区の6店さんと協力し、バイク&サイクルサービス・チェーン店”制度を発足。お客さまへの幅広いアフターフォロー態勢も万全の高橋社長。タウンメイト新登場を機に、ご商売への意欲をますます高められています。



←DM活動の第1歩はていねいな宛名筆耕。担当は妹の都実さん

↓これなら騒音を気づかう住宅地のお客さまにも安心して勧められる。高橋社長の試乗第1印象は「静かですね」



特集：乗って較べたし！



東京郊外・立川市のアメリカ村に住むマイク・真木さんにとって「シグナスは最高の日常生活の足として使えそうですね」

音と振動は50ccなみ
混合交通の流れに乗れる
スクーターの登場だ！

——お2人ともかつてはベスパ・ユーザーでもいらっしやったわけですが、まず最初にシグナスのスタイリング、見た目の印象からお話を始めていただきますよ。

マイク いかにスクーター然としたスクーターっていうのが、シグナスの第一印象。ところがエンジンをかけたときに「アレッ、これスクーターの音じゃない」ってね(笑)

スクーターっていうとバタバタって走るものというイメージがあるんですね。

摺本 昔のスクーターは、そこらじゅうがゆれていてニギヤカでしたからね(笑)、カバードまで共鳴しちゃったり。

マイク そうですよ。だからカバードタイプのスクータースタイルだけど中味はオートバイのイメージ。

「スタートから巡航スピードまでアクセル操作ひとつでかわめてスムーズ」と摺本さん



マイク・真木氏と摺本好作氏のシグナス・インプレッション対談

軽二輪スクーター！シグナスが男たちの行動半径を広げる

特集・乗って較べたしの最後は、10月下旬の発表以来さまざまな話題を呼んで、12月15日の発売が待たれている180ccスクーター・ヤマハシグナスです。

マイルドなスクーター・フォルムに秘めたスポーツバイクなみのホットな走り、おなじみのミュージシャン、マイク・真木さんとイラストレーター摺本好作さんにテストしていただきました。

特集：乗って較べたし!



奇しくもお2人ともかつては模型大好き少年。バイクやスクーターのキャリアの豊富さも共通で、対談も快調なテンポ

摺本 そうですね。私も、いかにもヤマハらしいカタチだなあーというのが最初の印象。スタイルやアレンジは変わっても、スクーターの基本は変わらないと思いましたね。

でも、音はイメージしていたのとはずい分とちがうんでびっくりしました。音と振動は50cc、それでいて走り出すと、60、70までスーッとという感じなんです。

マイク イメージがちがうといえば、メータ

90、なんて楽に出ちゃうんですからね。マイクさんのくらい出しました?

マイク ボクが試乗したのはうちの敷地の中(アメリカ村)なんですけど、それでも60、70は、すぐに行っちゃいました。

摺本 たしかに、自分の持っていたスクーターといまのスクーターはちがうんだ。走りの味が、こんなに変わっているのだということを感じましたね。昔の日本のスクーターには実用車的な固定した観念がありましたね。

1、まわりも良くみるとデジタル時計があったり、サイドスタンド格納忘れ警告装置なんかまであって……ね。(笑)

それで、さて走り出そうと思うとクラッチがない。アレッツって感じ、自動速心クラッチなんです。それでもアクセルをヒューとやるとスーッと走っちゃう、これが実に簡単で、楽しんで、どこまでも走っちゃうんですね。

摺本 確かに速いですね。スクーター感覚の走りではないんで慣れるのにちよつと時間がかかりましたけど、混合交通の中でスムーズに車の流れに乗って走れる、時には流れよりも速く走れるスクーターが、いよいよ登場したということですね。

マイク・真木さん
38才。『バラが咲いた』の大ヒットで知られるミュージシャン。14才で原付免許を取得。21才で憧れのハーレーに乗り、以来ハーレーを4台。現在はTY50、ワイジンガーなどゼロハン・オフロードバイクを所有。もっか血まなこで、次の愛車を物色中」とか



摺本 佳作さん
46才。トイ&ホビー(株)コンパスを運営するカタワラ2輪、4輪関係のイラストレーターとしても活躍中。22才頃から乗り始めたバイクも、いまでは30年以上にのぼっているほど。現在もTY250、HT90、パツルほか原付から800ccまで9台のバイクを所有



その中でも、ベスパ党」といわれる人たちがいたわけですが、まさに彼らは今のこのシグナスのように、スクーターに「走り」を求めた人たちだと思っています。

何年前のことですけれど、私はベスパの180で北海道の苫小牧から東京まで走ったことがあるんですよ。青森で1泊して、翌日は15時間くらいかかりましたけど。東北自動車道を走りましてね。(笑)

マイク このシグナスも180ですから高速道路も走れるわけですが、スクーターで高速道路を走るのは、どんな感じですか……。

摺本 楽しいですよ。ドライバーがびくびくして逆にスピード落ちたりしましてね。(笑)クルマを見おろして走ると位置関係になるわけですね。クリップ・オンタイプじゃなくてトレールのように背が高いから視界も広い。首都高速なんかでは、かえってクルマより楽なんじゃないですか。

マイク ボクの場合なんか、住まいが都下の立川市ですから中央高速道と首都高速道通って都心まで出てくるのなんかには楽しんで走ってますね。

それにしても、どこまで走っちゃうのかな?

タバコ屋さんまでのつもりが湘南までそんな気軽さで乗れるシグナス

シグナスの「走り」のお話がだいぶでましたが、ではこの新しいコンセプトのスクーターがつくり出す、新しい世界みたいなことについてはいかがでしょう。

摺本 これまでバイクとスクーターの間には使いた方も、すごく距離がありましたね、それがこのシグナスで埋められるという感じがしますね。

マイク ボクもスクーターが好きなのは、人の見る目がやさしいということね。ハーレーなんかで混雑した所へドッドド……なんて行

って逆に心配になっちゃうくらい走りますね。無段変速なので、何速に入れたからこうとかという意識がないんで余計そんな気がするんですよ。

摺本 確かにスクーターだから、とナメてかかっているじゃないですか、このシグナスは。おっしゃる通り、チェンジ操作がないんで無意識のうちにスピードを出してしまうんですね。



(カラー16ページへつづく)

摺本佳作

ミグナス180とボク

- ◎ いかにも遠くへ行ってきたというまっついでに我が町を走ったり...
- ◎ 4ポットタバコを買いに出たついでに立ちよったのヨというマニキで車は500km走ったり...
- そんないたおら心をおこしたくなるのは僕だけかな。



高速道路に117のまにな入りちやって117のまにな走ってる。ちんねクルマ。



気分はいつも春ぼんてーす。ハイ



スクーターでコーナを楽しむなんぞ考えなかったナ。ホント



時計がつかい

ホーニルで東京から

ア...セルオートマニキ



山坂道もたれなないのないいネ。さあがフォーサイクル・タンブレーキをうまく使って。見て見てこのつこみ。こねなほいか???...はじめはネ



アフロキャップ風ハルXはオリジナル。これに(今はなつかし)ゴグルでキマリ。

KSUBIWA

腰のバッグはベルトにガテンガンホルダータイプ。

たちの、新しい行動半径



CYGNUS 180

くと近所の奥さんの目つきがスゴイ。それと若い人は羨望でね『このオジン・ライターめ』なんて。まわりの人の刺すような視線を首すじあたりに感じるんですね。(笑) スクーターだとその視線があつたかいのね。じつにほのぼのとしていて、シグナスで走ってみても、それはすごくありがたかったですよ。

摺本 気軽に乗れて、アレッと思っただけで遠くまで行ってしまうような感じですね。使い方がだつて相当幅広い。これまでは、長距離ならフェアリング付のビッグスポーツがいい、というような所がありましたけれど、シグナスならそんな面での使い勝手の悪さが、逆に楽しみになるんじゃないですか。スクーターでオフロードを走るなんて、けっこうおもしろいですよ。

マイク もしボクがこのシグナスを買ったらそうだなア、すぐに生活の一部になってしまつて、『実用』に一番乗るんじゃないかな。タバコを買いに行く、友人が遊びに来たからつて駅まで迎えに行く、子供が学校に遅れそうだからちよつと送つて行くとか……アツ、たまにはカミさんの後にしがみついて、なんてのも楽しいね。彼女も中型二輪とりたいたいなんていつてたし、シグナスならカミさんにもらくに運転できそうですし。

摺本 タバコ屋さんまでのつもりが、つい遠出をしたくなる。ついでに本屋まで、ついでに湘南まで……行っちゃった。(笑) そんな感じがありますね、このシグナスには。

マイク オートバイだと着がえなくてはならないし、よし、乗るゾー」という感じですけど、シグナスはまったく気軽に乗りだせそうですね。オートバイの身構えて乗る雰囲気もそれなりに楽しみはあるんですけどね。

摺本 セルだけというのも、そんな気楽さを増してるんじゃないですか、やはりキックというのはひとつの儀式みたいなのところがありますからね。



マイク これから何台かのオートバイやスクーターを持つとして、その中にシグナスが1台あったら、たぶん一番手軽に、一番頻繁に乗るでしょうね。

——同じスクーターでも、50ccではそうはいきませんか？

マイク 50ccのスクーターもいいですけど、近所の奥さんたちと一緒にカンジでね。マーケットで会ったりして「今晚おかずなんですか、おたくは」なんてイメージね。(笑)

摺本 それとやはり、50ccの30*制限というのはきついですからね。50ccならノーヘルでもよいから、という人もいるようですけど安全じゃない。そうなると50ccのメリットというのが、減っているんですね。保有免許に関係なければ、50ccじゃ車の流れに乗って走るというわけには行きませんかね。

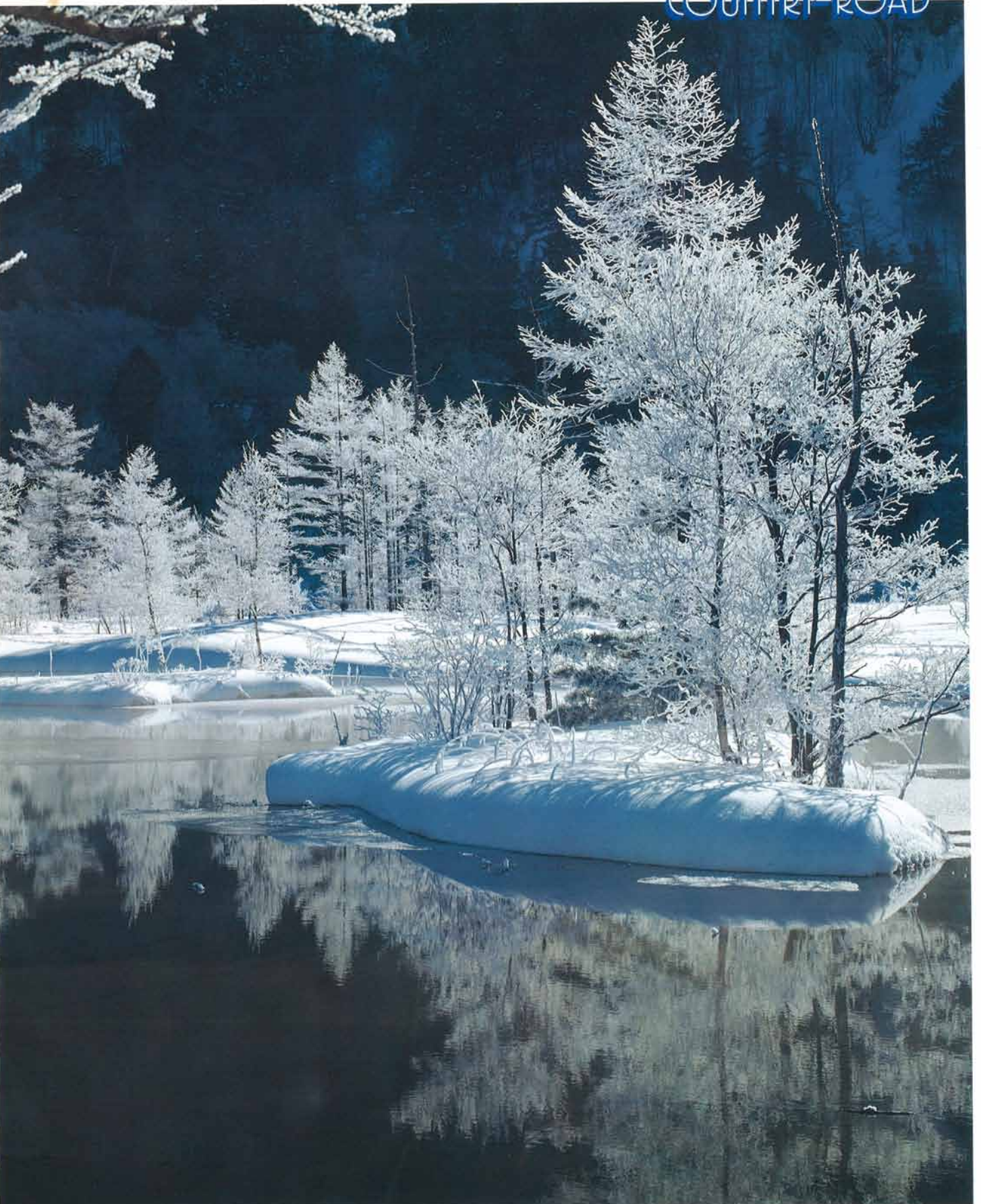
——そういうところからいくと、このシグナスは業務用スクーターとしても、けっこう使えるんじゃないですか。乗る人が服装を選ばないで乗れる。洋服が汚れないという気持ちで乗れますからね。

マイク そうですね。ホクたちの関係では芸能界にはマネージャーなんて人たちがいるわけだけど、そんな人たちのビジネスの足としては最高だと思います。

——車じゃ大変だけどスクーターなら行動予定も割りだせまし、職業柄スーツを着ていなければならぬ彼らにも問題ない。シグナスから降りてヘルメットを脱いで、バックミラーのぞきながらちよつと髪を、なんて、そんな姿がすぐ思い浮かびました。忙しい時間に、きちんと、きちんと働いているビジネスマン、シグナスはそんな人たちにとっても行動半径を広げてくれる新しい乗りものになるんじゃないですか。

——ビジネスでも、オフビジネスでもアタルトの行動半径を広げるスクーター、それがシグナスというわけですね。どうもありがとうございました。

(文責・編集部)



▲若葉の5月、夏草繁る8月、そして紅葉に燃える10月……通いなれた北アルプスの林道も、いまはモノクロームの世界

さらば、友よ

山川 健一 (小説家)

深夜、真白な原稿用紙に向かっていると、突然その風景が浮かんでくることもある。

原稿に集中するために、部屋の明かりは消し、机の上の白熱灯だけが燈されている。しばらくは白熱灯の光だけが照らしている。しばらくは白熱灯の光だけが照らしている。しばらくは白熱灯の光だけが照らしている。

それはオートバイで駆け抜けた過去のシーンだ。夕立ちの向こうに黒々とそびえる山の影、あるいはきついコーナーの先に見える青い空、どこまでもつづく水田、バイクのシ



ートに寝ころんで喫った一本の煙草。紅葉で燃えるような森と、音を立てて流れる溪流。さらに風が吹き渡る音や、ダブル・カム・シヤフトがなめらかに動く音、イグニッションをオフにした時に聞こえたアオバズクの鳴き声などが鮮やかによみがえってくる。いても立ってもいらなくなると、鉄の扉を押し開け、コンクリートの階段を降り、ぼくは六人目の友人、XJ400に会いに行く。XJは、シルバーのタンクに水銀燈の光を浴びて鋭く輝いている。

「原稿が書けないのかい？」とXJが言う。「そうなんだ」とぼく。「早く走りたいもんだね」「まったくその通りさ」ぼくは代々木に住んでいるので、背後の夜空には西新宿の高層ビル群がそびえている。「長野あたりは今頃いいだろうな」とXJ。「また法師温泉へでも行くかい?」「しかし、あそこはダートだったじゃないか」「でも雨でぬかるんだ道を君はよく走ったろう」「つらかったよ」「シビエのライトも買ってやったらう」「距離計は、二万キロを少し超えたところだ。「そろそろオイルを換えてほしいもんだね」しばしばは黙りこみ、小声で言う。

「ごめん、悪かった」シートをまたぎ、タンクを両脚でしめつけ、冷んやりした感触がジーンズ越しに伝わってくる。「本当に早く走りたいよ」

XJのそんな言葉に負けて、ヘルメットとクラブを取りに戻り、深夜の街へとび出すこともある。だが、たいていはうなだれて、階段をのぼり、もう一度部屋にこもって原稿用紙に向かうのだが。

バイクは、ぼくのせい。自由をシンボライズしている。たった今、ぼくは自分を縛るクサリを、シメキリや女の子とのトラブルやベシスティックになりがちなマインドを断ち切って、コンクリートの荒野から本物の荒野へ出て行くことができるのだ。XJは囁きつづける。そうさ、君はどこへだって行くことができる、君は本当は何をしたっていいんだ、さあ、やるんだ。

クソツ、とぼくは思う。そんなの嘘っぱちじゃないか、と。でも、まあいい。少なくともぼくには、いつでもそう囁きつづけてくれる友人がいるのだから。そう思い直し、もう一度精神を集中させ、ぼくは書きかけの小説の中へ帰って行く。

そのXJ(品川ら1005)が、中日ドラゴンズがセリーグの優勝を決めた日、盗まれしまった。もちろんロックはしてあった。クソツ、殺してやる……。

悪友どもを招請し、人数分のバットを揃え、次の晩から張りこみをやった。しかし、いまだに犯人はつかまらない。チャンドラーではないが、この分だと長いお別れになってしまっただろう。

友人というのは、あるいは恋人というのは、別れてしまうと痛切に恋しくなるものらしい。その欠点までもが、恋しくて仕方がない。あ

とで付けたクラブ・バーはあんまり似合ってなかったしな、古くなったオイル・シールからオイルがちよつともるんだもんな、それにタンクのあの傷が目立って……。それにライトを付け換えた時、あせってたもんだからちよつと歪んじやったんだよな、と彼の欠点を数えあげてみる。

しかし、ぼくは、不細工なクラブ・バーがついた、ちよつとオイルもれのする、タンクに傷がついていてライトが少し歪んだ彼にこそもう一度会いたいのである。

金で済むことじゃないか、事故ったよりいいじゃないか、とSR500に乗る友人がなぐさめてくれた。そう、金を出せば新しいバイクは買える。また仕事をして、金を貯めれば新品のXJが買える。だが、金だけだとは思いたくない。金なんかじゃ……。

今度のことで、ぼくは自分がかんり執念深く、しみたれた、ものごとにごだわる性格だということを見つけた。それまでは、おおらかで、軽薄で、明るいだけ取り柄だと思っていたのである。

いずれにせよ、バイクは最高だよ、ぼくらのしみつたれた自由そのものじゃないか、とぼくは思う。ぼくは、別れた彼に言う。「君はぼくにいろんなことを教えてくれた。このしけた列島も、時にはやりきれないぐらいオメタイ日本人も、まだまだ捨てたもんじやないってことを教えてくれた。それに、ぼくらは本当は何をしてもいいんだってことを教えてくれたのさ。でもゴメン、ぼくはそろそろ、次の相棒を探さなきゃならない」

今、ぼくは悪友どもにそれぞれの愛車を借りては、ひつかえとつかえ試乗させてもらっている。しかし、その度ごとに、別れた友が恋しくなって仕方がない。未練がましい話ではある。しかし、未練がましいなんて、なんて男らしくてカッコイイのだろう、など思ったりもするのだ。きっと彼のことが忘れられるのは、新しい友人と知り合い、真冬の寒気の中を、ぶつぶつ文句を言いながら走るようになってからなのだろう。そう思っている。

サイクルセンターKEISHOさんにもみる

この徹底した安全普及活動



↑大和自動車教習所で開催されたケイショー・ミニYRSには、横田基地の軍人さんも多数参加



サイクルセンターKEISHOの佐竹社長。ミニYRS終了後のミーティングでは、参加者にセフティリーダーとしての自覚を訴える

この10年間ほぼ毎年減少をつづけてきた交通事故死者は、9千人を突破して一気に昭和51～52年のレベルに逆戻りしそうだ——といわれるほど、今年には交通事故が多く、大きな社会問題としてクローズアップされています。

この中で、急増する二輪ユーザーによる事故も多く、地域に密着した安全普及活動の重要性が、改めて認識されています。特に、お客さまと最も身近な販売店さんによる安全普及活動への期待は高まる一方ですが、こうした中で東京都福生市のサイクルセンターKEISHO（佐竹 庄社長）さんでは、いち早く販売店としての安全普及活動の役割をはっきりと打ち出し、徹底したさまざまな活動の展開によって、地域でも“安全を売る店、としての不動の地位を築きあげています。



“安全をバック”に二輪車を売る！

10月17日、東京都府中市にある警視庁運転免許試験場の隣、公認・大和自動車教習所に40台近いビッグバイクが大集合しました。

これは、福生市の国道16号線沿い、米軍横田基地正面ゲート前でご商売する、サイクルセンターKEISHO“さんが主催した第1回・KEISHOミニYRSの模様です。基地内の軍人さんで組織しているツーリングクラブ「AJMC」（オールジャパン・モーターサイクルクラブ）のメンバー15名を含む、ケイショウさんのお客さま37名が参加して開催されました。

日頃から積極的な定安全活動を展開している佐竹社長に、地域の安全と安全普及活動についてお話をうかがってみました。

「エエ、確かにいま二輪車をめぐる事故問

↑お店の安全コーナーで、佐竹社長からミニYRSの修了証を受けとるAJMCのメンバー。右から、会長のグリー・ハラスさん、スティーブ・フォーラさん、バブ・リチャードさん

←店舗は横田基地正面ゲート前。場所から展示車は、スクーターからオーバー・リリッター車までさまざま。



題が大きくとりざたされていますね。しかし正しい乗り方をしなければ、二輪車に限らず四輪車だって危険であることに変わりないんです。なぜ今、二輪車がやり玉に？そうですね、二輪ユーザーが急増している一方、無暴な運転をする一部の若者や、混合交通社会への不慣れからくる事故が多発してますよね。こうしたことが二輪車問題を社会問題にまで発展させてしまったのでしょうか」

二輪車を販売する立場からというだけでなく、一人の二輪愛好者としても、こうした状況を放っておくわけにはいかなと語る佐竹社長。そこで……

「販売店は二輪車を売っていれば……！ けつてそうではありませんよ、特に現在のように複雑化した交通社会では、二輪車を売る際には、同時に“安全”もその一部でなければならぬんです。」



← 教習所コースを利用してのタイムトライアルも、ミニYRSの楽しいメニューのひとつ

地域内で二輪車の事故が起きた……なんていう話を聞くと責任感じちゃいますもんね。ですから、事前に事故を防ぐ努力を販売店が行なうのは当然だと思います。マア、それが地域で二輪車への理解を深めることにもなるでしょうし……」

佐竹社長をメインに行なわれるケイシヨウさんの安全活動は、全てこの「売るだけではダメ」という思想から出発しているのです。

セフティ・ニュースの発行、

店内安全コーナーでのビデオ学習、

自店専用コースでの実技指導……

と活動内容も多彩

ケイシヨウさんの地域安全普及活動の中で最もユニークなのが、安全のためのPR紙「ケイシヨウ・ニュース」の発行です。ヤマハ50ccクラスの裏面を利用したこの新聞は、プロの編集者も顔負けの本格的セフティ・ニュース。自店のPRを全く抜いた新聞ですが、二輪車安全啓蒙を中心に、地域の催し物、愛車訪問など楽しい企画で各家庭に配布されています。

これまで安全普及活動といえば、相手と直に接して初めて可能だったわけですが、地域の話題をおりませて親しみやすいセフティ・ニュースを発刊、これを媒体として安全を普及するというケイシヨウさんの試みは、地域の安全を願う多くの販売店さんに、新たな道しるべを示したと言えるでしょう。

従業員さんの中には、二輪車安全運転推進委員会の指導員資格を持った方が4名おり、店頭指導はもちろん、福生警察署、交通安全協会、二輪車安全普及協会が主催するサンデーバイクスクールにも積極参加、原付車の事前実技講習の指導にあたっています。

また、お店の近くには実技用自店コースを開設、原付車を主に対象とした乗り方教室が好評です。これは土曜日と日曜日、ケイシヨウプラザの二階に設けられた安全コーナーで行なわれる、大型ビデオを使った免許教室の

実技編としての役目も果たしており、まさに学技一体の指導が実践されているのです。このほかお店の安全コーナーで行なわれるビデオ学習の内容も、ロードレース、モトクロスなどのモータースポーツから、ベストライダー入門、安全運転教室までバラエティ豊かなものです。

指導員不足をカバーする

お客さまのボランティア活動。

安全の輪は海外へも

もうひとつ、ケイシヨウさんの地域安全活動を語る時、「FM21C」（福生モーターサイクル・セフティクラブ）の存在は忘れられませんが、「21C」とは、「21世紀へ向けて」と、会員数21名を表わしていますが、何と、メンバー全員が二輪車安全運転推進委員会の指導員資格を持っているのです。

「自分の店をベースにしたスポーツクラブですからね。彼らには模範ライダーであって欲しいわけですよ。もちろん、サンデーバイクスクールや乗り方指導にも、ボランティアとして参加してくれています」

こうした各種実技指導の場で佐竹社長が常に痛感しているのは指導者の不足。そこで地域のセフティリーダーの育成が急務と考え、今回のミニYRS開催も決定されたわけです。「基地内での二輪車事故が意外に多いんです。そこで、私達AJMCが基地内でのセフティリーダー役になろうと考え、佐竹社長にお願いしてこのミニYRSに参加させてもらいました。今回のような本格的な安全運転講習会は、本国でも一度も経験しませんでした。非常に楽しかったし勉強にもなりました。次回ももちろん参加しますよ」と語るのは、AJMC会長のゲリー・ハラスさん。

こうしたハラスさんたちAJMCのみならずの活躍によって、ケイシヨウさんの安全活動は、基地の内へも。さらにメンバーの転属や帰国などによって海の向こうへも、その輪をどんどんと広げているのです。

パワーアップ・ヤマハ奥さま

私の10002年

早いものでカレンダーもあと1枚を残すのみ。ご商売のこと、ご家族のこと、今年もいろいろな出来事がありましたね。さて、ヤマハ奥さまにとって、今年はどうな1年でしたか？ 例によって全国のヤマハ奥さまにお電話でうかがってみました。

自分のために始めた絵本づくり

今年も2作を完成させました

浅井玲子さま 榎浅井モーターズ（浅井 明社長）東京都世田谷区

都内でも有数のバイク通りとして、にわか
に脚光を浴びている世田谷区の環状8号線沿
線。浅井モーターズさんは、ここにオープン
して4年、スポーツバイク中心のご商売、活
発なモーターズスポーツ活動でお客様の人気
を集めています。とはいえ、お客さまの中心
はアグルトとか、落着いたショールームで玲
子さんのお話しをうかがいました。

●浅井さんにとって、今年はどうな1年でしたか

主婦としては、2人の子供に追いまくら
れていたような1年でしたね。6才で幼稚園に
通う男の子と小学3年生の女の子です。

お店のことでは私は商売に口出ししないよ
うにしているんですが、この1年、環パチ沿い
に新しい販売店さんが、つきつきに誕生して、
競争が激しくなった分だけこわかったですね。

●ご家庭のことからうかがいましょう。どん
なことが思い出に残っていますか？

夏休みに蔵王とスポーツランドSUGOへ
5日間の家族旅行に出かけたことかしらね。
蔵王をベースにして、周辺の温泉をまわった
り、秋田まで足をのばしたんですよ。子供た
ちにもいい夏休みだったと思います。

●お母さまとしては、2人のお子さまのこ
とが最大の関心事？



そうですね。子供たちに夢を持たせたいと
昨年から私、NHKの絵本教室に通ってるん
です。週1回、2時間の教室ですが、おかげ
でこの1年に2冊、創作絵本をつくること
ができました。

16枚の絵で1冊の絵本をつくるんですが、
今では子供たちも完成を楽しみにしているよ
うですよ。おみせするのも嬉しいんですけど、
じつは今、NHKホールに展示されているん
です。

●では、ヤマハ奥さまとしてのこの1年は？
私は経理担当だけで、店にはほとんど顔を
出しません。うちはハードなイメージの店
ですね。従業員も3人いますし、店は主人の
仕事だと思っています。男とバイク、それが

いいところだとネ。
とはいっても、やはり近所に競合店が増え
れば、いろいろと気がかりですね（笑）

●それについてはどんなことをお考えですか
やはり、固定したお客さまをしっかりと増
やすということでしょうね。他店に取られな
いように。それには、浅井モーターズでなけ
ればというイメージをつくり上げ、浸透させ
ることですね。
そのひとつが、修理サービス力だと思うん

↑店舗2階の自室で創作絵本づくりにはげむ玲子さん



→ショールームは、モーターズスポーツの雰囲気がいっぱい。右からスタッフの平野さん、浅井社長、そしてスタッフの森岡さん、山本さん

です。だって整備力というのは、どんなお客さまにも絶対に重要なことだし、「この店なら安心して任せられる」という、信頼感に直結することですからね。おかげで、来年1月には修理場にバイクリフト2基が入るんですよ。

「絵本づくりは自分のため、店は主人の仕事」と言い切る玲子さん。そんな言葉とは裏腹に、絵本の完成を待ちわびるお子さんたちの姿に目を細められたり、お店の飾りつけやPOPに女性ならではの気くばりをみせる、やさしいヤマハ奥さま。「主人（社長）と同じことをしたり、同じように考えていたのでは」という言葉が、とても印象的でした。

私の1982年

今年バレーボールを始めたくんです

井上久子さま

北海道恵庭市

井上モーターサイクル商会（井上富夫社長）

今年から町内会の活動でバレーボールを始めました。シーズンには週一度練習があつて、体にはとてもいいようです。でも、始めたばかりなので試合では連戦連敗。これから、というところですね。

商売の方では、今年はとて好天が続いたこともあつてまずまずの成績。また、子供達も商売を活気づけてくれました。子供達のクラスメイトのお母さん方が、お客さまとしてグリーンと増えた1年でもあつたんです。

初めてのヤマハ奥さま全国大会に感激

大風章子さま

山形市

大風輪業商会（大風公男社長）

ヤマハ奥さま全国大会に今年初めて参加させてもらいました。全国のお店の奥様が一堂に集まって、いろいろお話ししたり、情報交換ができたりで、とても印象に残っています。とくに、なだいなださんの「ミセスのための心理学入門」のセミナーはとっても参考になりました。

開店15年目のこの9月に外装を一新。スノーマイトが中心になるこれからの商売ですが、奥さま大会で吸収したものを、一日も早く実行したいと思っている今日この頃です。

支店オープンで、仕事量も倍増

海宝春江さま

千葉市

オートショップ翼（海宝勇蔵社長）

夢中ですこした1年というカンジです。景気のせいか忙しわりには台数の伸びもいま一歩でした。

それでも専門誌の広告づくりや、市の産業祭へ参加しての販促活動など忙しきは例年以上。6月には2番目の支店もオープンして計3店舗、私の仕事も倍増です。11月23日、クラ



ブの人たち20人と一諸に観戦した。ジャパンスーパークロスが、最後の気ばらしでした。

早朝から深夜まで大車輪の1年、でも、その甲斐がありました

和田英子さま

愛知県豊川市

和田スポーツレジャーショップ（和田敏社長）

そうねエー、大車輪の毎日だったわね。朝6時に起きて、寝るのはいつも1時頃。でもそれだけ働いた甲斐があつて、昨年よりは売上げもアップしました。スポーツバイクが多く、それにつれて用品が良く売れましたね。

用品といえば、ライダーズスーツのリフォームも私がやりましたよ。「他所より早い」ってお客さまに喜ばれました。一番苦労したのが、商品を覚えること、つぎつぎに新車が出てくるので頭の切りかえが大変でした。

子離れ実現

やっと自分の時間ができました

柴田ひとみさま

京都市

シバタモーターサイクル（柴田保近社長）

今年の上の男の子が小学校へ入学、下の男の子も保育園に入って2人とも手を離れましたので、やっと自分の時間ができたという感じ。でも、実際には午前中は銀行へ走りたり請求書を書いたり、午後は上の子の宿題をみたりで忙しい毎日でした。

将来は店の用品コーナーを私ひとり担当しようと思つていますが、気がつきあせつちやっつてね……。そんな時、すごく感激したのが6月のヤマハ奥さま全国大会。ヤマハの社長さんにもお逢いできたし、学ぶことも多かったし、今年のいい思い出です。

新店舗オープンで大忙がし

藤原寿美子さま

広島県尾道市

藤原モータース（藤原寿美社長）

今年1月、新しく支店（西御所店）をオープンしましたので、大変忙しい1年になりました。私の担当は今まで毎日の接客、事務登録手続、免許教室の指導といったところだったんですが、今年も支店オープンに伴ってチラシ広告の原案づくりから仕上がりまでの作業などが加わつたんです。また、PTAの活動にも参加していますので、もう大変。まあ、仕事を沢山こなした1年でした。

嬉しいタウンメイトの発売

瀬尾豊美子さま

香川県仲多度郡

讚光マイカーセンター（瀬尾正社長）

今年一番私の思い出に残っているのは、10月に家族全員で近くの大麻山へハイキングに行ったこと。まさに忙中閑ありで、自然の中でのお弁当のおいしかったこと……。

商売の方では、11月10日のタウンメイトの発売が、うちにとつてのビッグニュース。アンダーボーンが多いうちにとつて、シャフトドライブ、4サイクルのメイトは、まさに待ち望んでいた商品ですからね。

クラブ員も手伝つて、

和気あいあいの新装開店

岡部規子さま

福岡県大牟田市

岡部モータース（岡部武光社長）

4月に店を新装したが、今年のうちのトップニュース。営業しながらの改装だったので4カ月もかかってしまいました。店のツリーングクラブ「むつころう会」のお客さまたちも手伝ってくれたりして楽しかったわ。

2番目のニュースは、私が四輪免許を取ったこと。これでモトクロスやトライアルに出るクラブ員の応援にも行けるようになりました。以来、成績もグリーンとアップ、気のせいでしょうか。



福岡といえば、古来大陸文化の日本への流入口として知られ、日本史に大きな役割を果たしてきた所。そんな土地柄か、今でもファッションの流行なども東京から中部や関西などを飛び超え

ドーナツツ化の進む福岡で スクーター市場を拡大する地域密着型商法



て、いち早く広まっているのが福岡の特徴です。

また「福岡を制すれば、九州を制する」の言葉が待つまでもなく、商業、工業など九州経済の中核となつています。そうした福岡にあつてヤマハ福岡(株)は、膨張したテリトリーをより綿密にかバーしようと、この4月から西営業所を新設、福岡地区を福岡と西のふたつの営業所で管轄するようになっていきます。そのうち私たち福岡営業所が受持つのは、福岡市の博多区と東区、宗像郡、粕屋郡、飯塚市、山田市、嘉穂郡、大野城市、築紫野市、大宰府市……など60万世帯、約100万人におよんでいます。

この中で販売店さんは約3000店。スクーターの伸びが目立ちますが、普及率をみるとまだまだ拡大の余地は十分。その中から今月は、福岡市を中心にスクーター販売に取組む3店さんを



「団地という最高の立地に甘えてはダメ」と積極的なアプローチを展開
サイクルオートたわら/ 俵元二社長―福岡市博多区下月限

福岡市の中心から車で東へ約20分、福岡国際空港にほど近い下月限にオープン以来3年目の「サイクルオートたわら」さんがあります。現に「たわら」さんの商圏内にも、桜が丘、

す。この周辺は、福岡市のベットタウンとして宅地造成がつけられているところ。

団地の奥さまの中にファンを増やしているサイクルオートたわらさん。店頭には発売間もないパッソルIIがずらり。「坂の多いこの辺では、パワーアップしたパッソルIIが最通」と好評。〔●店舗面積26坪●展示台数40台●立地・団地内●スタッフ奥さまと2人〕

ご紹介しましょう。
 (ヤマハ福岡福岡営業所・鈴木富士夫所長)



からね。ご主人の通勤の足や主婦の買い物物の足がまず必要になる。それにはスクーターが最適なはずですから」

依社長によれば、周辺の団地の家庭で、乗りものを決め、車種を選択するのは主婦だといいます。それだけに、依さんでは団地の特に主婦を対象としたキメ細かいご商売が展開されています。

依社長の目標は、「1棟にひとり、マーケットリーダーとなる奥さまを育てること」団地での口コミの威力は、想像をはるかに上まわるほど強力なのです。

しかし、依社長はつづけます。「目の前が団地だからといって、最高の立地だと満足して待ちの商売をしてはダメなんです」

まず、これだけの団地にいかにして、「サイクルオートたわら」の名前を覚えてもらうかです。そのために、うちでは捨て看板を立てたり、個別訪問でチラシの投げ込みをつづけています。それと用があつて団地に向くときは、時間をみつけては周辺のお客さまの所へ顔を出すように心がけています」

さらに、団地の集会場を会場にした原付免許教室の開催も実現ま近かとか、大団地的を絞った「サイクルオートたわら」さんの積極的なご商売は、いよいよ軌道に乗りはじめたところだ。



奥さま通子さんと依社長

下月隈、月隈、坂瀬の4つの団地があり、中でも桜が丘団地は、今年1500世帯が入居したばかりというホヤホヤの大団地です。こんなに恵まれた場所にお店を構えられたいきさつを依社長は次のように語ります。

「団地の前に店を、と3ヵ月ほど場所を捜しつづけたんです。新しく団地が造られるようなところは、交通の便がともかく悪いです

『まあ、入っつていきなっせ』の気やすさが 若いお客さまの人気を集める

(有)中川輪業 / 中川輝喜社長

福岡市博多区

福岡の中心・博多区。中でも国鉄博多駅から北西の海寄りまでが中心街。那珂川をはさんで天神、行楽街、中州など九州一の繁華街が軒をつらねています。こんな中で、創業以来35年という「中川輪業」さんは、開放的な

お店づくりで、幅広いお客さまを集めています。

博多駅からメインストリート住吉通りを5分ほど歩くと、中川輪業さん。Y字型交差点の三角地に店舗があるため、間口が広くとれ、



中川社長と奥さま悦子さん(右)、左はヤマハのセールスレディ橋本真由美さん



↑ Y字型交差点の三角地、目立つことでは最高の中川輪業さん [●店舗面積19坪●展示台数38台●スタッフ・奥さまと2人]

→ スクーターコーナーの壁にずらり並んだ表彰盾が創業35年のキャリアを物語る

きわめて開放的なイメージをつくり出していきます。通りを行きかう四輪車からの被視認性も最高です。

「昭和23年に父がこの場所で開業したんですが、父の代から目立つ店、入りやすい店として通っていたようですね。やはり、三角地という場所がいいでしょ。当然、このメリットを生かした店頭演出を心がけています。開放的にね」と語る2代目の中川輝喜社長。そんなお店は、特にヤング男性の人気を集めています。

「お客さんに対するうちの第一声は『まあ入っていきなっせえ』どんなに混雑していても、来店された方1人1人に必ずこう声をか

けるようにしています。この言葉で、自然と心が通い、会話が生まれてくるんです」
こんな中川輪業さんだけに紹介販売の件数も、とても多いのです。

「点検サービスの日を1人のお客さんにご案内すると、そのお客さんの口コミで一緒に10数台ものバイクが来て、こちらが慌てちゃうほどなんです」というお話もナルホド、とうなずけるでしょう。

若い中川社長の当面の目標は、お店の面積を広げ、増えつつけるお客さまに対応できるだけの十分な整備コーナーを設けること。すでにサービススタッフの補強も終り、あとはお店の改装を待つばかりというところだ。

周辺住宅地に出店して8カ月 いま広告活動の成果が着々と結実

2輪館 FUCHIWAKE / 測脇注法会長

福岡県粕屋郡篠栗町

福岡とかつての炭坑の町・飯塚を結ぶ国道201号線の粕屋郡篠栗町にこの4月にオープンしたばかりの2輪館 FUCHIWAKE さん。じつは、このお店は福岡市博多区で四輪・二輪併売店を経営する測脇会長が、出店したもので、お店の切盛りはすべて奥さまはつこさんに任せ、独立採算制がとられています。

「この辺は、やはり宅地開発が急ピッチで進んでいる所なんです。その辺を見こしてこの春に、ここに出店したんです。まったく新しい土地への出店なので大々的な広告を展開してオープン告知をしました」
その広告とは、月4万円の予算で読売新聞に6カ月間毎日掲載したカコミ広告、月2回計3万枚の折込みチラシ、国道沿いに立てた60本の捨て看板……オープン以来8カ月、その費用170万円にのぼっているようですが、もちろんその成果は、はつきりとご商売に表れていきます。

「ともかく来店していただかなくては商売

になりませんか。店の存在を知ってもらうことが、なにはともあれ第一。そう思って最初の広告でも店名と電話番号を徹底的にアピールしました。
おかげで、福岡市の近所の方でもわざわざこちらまで出向いて、買ってください方もいらっしゃるんですよ。けっこう」
最初は20才前後のヤングが多かったお客さまの層も、最近では女性へ、ご婦人へと幅を広げてきています。奥さま・はつこさんのバイク好きが、ヤングにも主婦にも好感を持たれているのです。
「最近では、オートバイに詳しいおばさんってことで高校生の間でも話題になつてるようですね」と笑うはつこさん。
開店8カ月のいま、課題は店舗の拡充。そして若い女性スタッフを加えて、新しい客層を開拓することとますます意欲的。店内に流れる有線放送のBGMが、今日も道行く人の耳をとらえています。

←国道201号線に面した鉄筋2階建ての店舗は遠くからでも人の目をひきつける(●店舗面積80坪●展示台数120台●立地・新興住宅地●スタッフ3名)

↓ヤマハスクーター50台がずらり並んだ2階のショールーム



左から奥さま・はつこさん、測脇会長、そして瀬戸久店長





Yamaha Topics

ヤマハニュースは
販売店みなさまの
情報誌です。

お店のみなさまがつくる、みなさまのための「ヤマハニュース」をめざして、積極的な誌上参加をお待ちしております。
ご商売にまつわるさまざまな話題、明るいニュースなど、どんなものでも結構です。お電話で、お手紙でどうぞお気軽にお寄せ下さい。取材要請、ご質問、ご相談もどうぞ。宛先は——
〒438 静岡県磐田市新貝2500 ヤマハ発動機株式会社広報部・宣伝課
「ヤマハニュース」係
☎05383(2)1111 内線2356

ヤマハ野球部 社会人野球・日本一に!

ヤマハ発動機・野球部が、創部2年目にして社会人野球日本一の「ダイヤモンド旗」を獲得しました。
今年の社会人野球日本一を決める第9回社会人野球日本選手権大会は、10月24日から8日間、大阪球場に全国の代表24チームが参加して熱戦をくりひろげました。

この大会に中部地区代表として出場したヤマハ発動機は、2回戦(1回戦は不戦勝)日産自動車(関東)4対3、準々決勝・日本生命(近畿)2対1、準決勝・電電関東(関東)2対1と強豪をつぎつぎに打破って決勝戦に駒を進めました。
そして、関東代表・日本通運との間で争われた優勝戦でも、エース鈴木政明とリリーフ山本賀久の好継投で先制した3点を守り抜き、3対1で創部26年目の古豪・日本通運を降し初出場のみごと日本一の座に輝いたものです。

なお、この大会の最高殊勲選手に鈴木政明投手が選ばれ、鈴木投手、山本常義捕手、山本秀樹内野手、上野貴士内野手、野口恭弘外野手の5選手が大会優秀選手に選ばれました。



夏の都市対抗での大活躍につづき、初陣ヤマハをみごと日本一に導いた望月教治監督



気力の連投でヤマハ日本一への原動力となったベテラン鈴木投手を胸上げて優勝を喜びあうヤマハ野球部の面々



社会人野球実力日本一のダイヤモンド旗が、ヤマハ上野主将に贈られた



↑ 磐田市ヤマハグラウンドで行なわれた最終戦の対帝人戦でも優勝

← 杉山監督を胸上げて一部復帰を喜びあうヤマハイレブン

ヤマハサッカー二部リーグ制覇 来季は日本リーグ二部に復帰

ヤマハ野球部の大活躍に呼応して今季は、サッカー部も大ハッスル。日本サッカーリーグ二部を圧倒的な強さで制覇し、1年で一部リーグへのカムバックを果たしました。

一部復帰を合言葉に今シーズンに突入したヤマハイレブンは、序盤から快調に勝ち星を重ね、5勝4分け、勝ち点14の首位で前期を終了。

後期に入ってもトップをひた走り、10月31日、帝人を2対0で降し、勝ち点29をあげて二部優勝を果すと同時に来

シーズンの一部復帰を決めたものです。新戦力の大量投入、冬場のハードトレーニング、前期終了後のオランダからのプロコーチによる指導などによって体力・技術両面を大幅に向上させた成果で、後期直前のJSL杯でもベスト4に進出していることから、来季カムバックした一部リーグでの活躍が期待されています。

野球部ともども、来シーズンも販売店みなさまのご声援よろしくおねがいいたします。



E.T.

話題の映画『E.T.』のクライマックスに

ヤマハ・モトバイク登場!

もうご存知でしょう。上の写真はこの冬世界中を沸かせているSF映画『E.T.』のクライマックス。「ジョーズ」「未知との遭遇」などで知られるスティーブン・スピルバーグ監督が、3人の子供たちと宇宙からの愛らしい訪問者・E.T.との愛を描いたもので、アメリカでは今年6月の公開以来2人に1人が観ているといわれるほどの超話題作なのです。さて、お話かわって、左上の写

真は小池久雄ヤマハ発動機社長の珍しいスナップ。これは、フランスの週刊グラフ誌「ジュール・フランス」に掲載されたもので、ヤマハと仏・モトベカーヌ社との業務提携調印式後のワンシーンです。そして、じつは小池社長がまたがつている、このモトクロス用自転車（モトベカーヌ製ヤマハ・モトバイク）こそ、E.T.のクライマックスで主人公のエリオット少年とE.T.が満

月の空を飛んでいるものなのです。「このモトクロス用自転車によって、E.T.という素晴らしい映画は信じられないほどの宣伝になったにちがいない」とジュール・フランスは書いていますが、こんなエピソードを思い浮かべながらE.T.をご覧になるのもまた一興でしょう。お客さまにも、ぜひご紹介ください。なお、このE.T.、日本では12月4日からロードショー公開されています。



聖子ちゃんもサリアンユーザー

水玉のかわいいミニでまっ赤なサリアンにまたがる松田聖子ちゃん。これは、先ごろ週刊平凡のカラーグラビアを飾ったひとコマですが、この撮影がきっかけとなって聖子ちゃんはサリアンがすっかりお気に入り。11月中旬には、とうとうチャビィレッドのサリアン・デラックスを入手してサリアン・ユーザーの仲間入りを果たしました。最新アルバムでも「ピンクのスクーター」を歌って、すっかりスクーターブーイっている聖子ちゃんです。



今回で11回目を迎えた鈴木自転車モーターさん主催のツーリングには約60名が参加



人気は特大バーベキュー

恒例のファミリーバイク・ツーリングで 安全普及とお客さまサービス

→ツーリングを盛りあげた大型ステンレス2枚を使った海岸でのバーベキューパーティ

←さあ出発。パッソルIIも、XJ750Eも、整然とスタート



「ヤマハ静岡モーターズ(株)沼津営業所」東名高速・沼津インターに近い静岡県駿東郡長泉町の鈴木自転車モーターさん(鈴木久夫社長)では、11月7日、恒例のツーリング大会を開催しました。

これは、同店で5年前からつづいている「ファミリーバイクを中心とした安全運転勉強会」。みかん狩りやバーベキューパーティなどを盛り込んだマストツーリングを通じて安全運転を再認識していただくというもので、11回目を迎えた今回は、伊豆半島の西端大瀬崎海岸が目的地。ご夫婦づれや子供さんと一緒にビッグバイク派も加わって総勢60名が、全行程80キロを走り抜きました。



安全に乗るために仕業点検の習慣を

「ファミリーバイクは、ただ動けばいい」という感じで乗る人が非常に多い。近所のスーパでも整備が悪いため両足をブレーキがわりに使う人をよく見かけるんです。だから少なくとも仕業点検を行なうクセをつけてもらおうと思って、52年から毎年春秋2回ツーリングを実施し、その中で仕業点検を指導して習慣として身につけてもらっています」と語る鈴木社長。



沼津地区の二輪車安全運転推進委員の指導員を務める鈴木社長ですが、この日は、同推進委の活動を通じて交流のある4販売店さんからも参加者が合流。これまでにない盛況をみせていました。

そして、楽しいツーリングのもうひとつの秘密は、鈴木社長自らが知

12月18日から全国二斉ロードショー

汚れた英雄

ヤマハ発動機の協力のもとに撮影がつづけられていたロードレース映画「汚れた英雄」(原作:大藪春彦)

人の職人さんに特別注文した1m四方のステンレス板を使ったパーベキューパーティ。鈴木社長ご夫婦の手料理が大好評を得ているので、この美味いパーベキューを楽しみに毎回参加するお客さまも多いとか。創意工夫をこらした地域密着型ご商売といえそうです。

主役の北野晶夫には草刈正雄(写真)が扮し、TZ500を駆って華麗な走りを見せるレースシーンがふんだんにもり込まれていることやレベッカ・ホールデン・木の美ナナ、浅野温子、朝加真由美など華やかな女優陣の登場、そして角川春樹氏自身の初監督作品……などなどもりだくさんの話題につつまれた正月作品です。お客さまへのご案内、どうぞよろしく。



**自動二輪車が快走
今年の販売 初の15万台突破も**
〈日経産業新聞 11月12日〉

ファミリーバイクが低迷しているなか、排気量二百五十cc以上の自動二輪車が快走を続けている。モトクロスなどスポーツバイクブームに加え、各社が新製品を競って発表しているため、このままでゆくと、十七年の国内登録台数は史上初めて十五万台を突破しそうな勢いである。

**スクーターを対米輸出
ヤマハ、来年1万2千台**
〈サンケイ新聞 11月2日〉

ヤマハ発動機は一日、国内二輪メーカーでは初めてスクーターの対米輸出を開始することを明らかにした。

情報一 スクーラーランブル

輸出車種は排気量一八〇ccの本格スクーター「シグナスXC一八〇」で、八三年モデルとして来年三月船積み開始、初年度の年間輸出台数は一万二千台を予定している。

同社では米国内での通勤、通学などタウンユース中心の新スクーター市場が形成される可能性が強いと判断している。

**引取り納車をミニバイクで
合理化と節約で一石三鳥
広島トヨタ**
〈日刊自動車新聞 10月28日〉

引取り納車はミニバイクで渋滞道路もスイスイ——広島トヨタ(藤井洋司社長)はサービスタクティの合理化の一環として車検などの引取り納車の一部に従来のサービスタクティに代えてミニバイクを活用することになり、このほど二十七台を購入し、十七

工場に配置した。サービスタクティでは二人の社員がつきっきりだったが、ミニバイクなら一人で十分用が足せるとし、混雑道路も関係なし。おまけに燃料代も減らせると一石三鳥。

同社では、とりあえずミニバイクを引き取り納車に使用するが、軌道にのれば在庫促進のためのサービスタクティにも使用していく考え。具体的な効果がハッキリしてくれば買い増す意向も打ち出している。

**今年の交通事故死亡者
9千人突破見通しまた増加へ**
〈朝日新聞 11月5日〉

今年の交通事故による死者が現在のペースで進めば、九千人を超える見通しであることが四日、警察庁のまとめでわかった。そうすると、この十年間、ほぼ毎年減少してきた死者が一気に五十一、二年のレベルに

逆戻りすることになる。四日現在で昨年一年間の死者を熊本、東京、山梨などすでに六都県が超えており、全国集計でも十二月上旬には昨年一年間の死者を超える見込み。死亡事故防止に躍起になっている警察庁は、例年死者の増える十一月、十二月を控えて全国の警察本部に死亡事故防止の強化を指示しており、十一月下旬には死者増がとくに多い二輪車対策として全国で二輪車全部を止め、事故防止を指導する「ワンポイントアドバイス週間」を行う。

**二輪車用ラジアル
BSタイヤが初めて開発**
〈日経産業新聞 10月19日〉

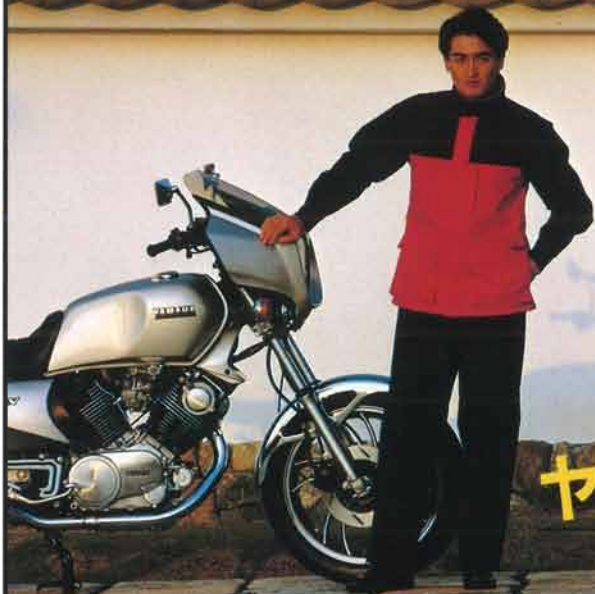
ブリヂストンタイヤは十八日、世界で初めて二輪車用のラジアル構造タイヤの開発に成功した、と発表した。従来、二輪車用タイヤはパイア

ス構造であり、車体を傾斜させてのコーナリングの際に発生する横方向の力に耐えるにはラジアル構造では無理とされていた。ブリヂストンではタイヤの重量バランス、構造、材料などを工夫して二輪車用ラジアルタイヤの実用化に成功した。二輪車メーカーにサンプル出荷中で、年内にも数件の採用が決まる見込みという。

一般にラジアルタイヤはパイアスに比べ①摩耗寿命②ころがり抵抗の減少による燃費性能③ぬれた路面での走行性能——などが優れている。今回、ブリヂストンが開発したタイヤは①摩耗寿命が同社のパイアスタイヤに比べ六〇%向上②ころがり抵抗は同二〇%良好③ぬれた路面での旋回時間は同五%短縮——などの特長を持つという。

二輪車用タイヤは装着する二輪車の型式、重量、サスペンション機構などによってタイヤを調節する必要があり、このタイヤが市場にお目見えするのは来春になる見込み。

極 め れ ば … 簡 潔。



ヤマハヘビーデューティウェア YAシリーズ 新発売!

いま頂点を極めたバイクギア・ヤマハヘビーデューティウェア・YAシリーズの登場です。表地に防水透湿性素材エントラント2000、高密度織物・タイダーンクロス、中綿に体温で保温するスーパーインシュレーション・リフレテックス、と先進の素材を使用。またカッティングにも、ライディングフォームズカットを採用。さらに縫い目を極力少くして防寒性、防水性を高めるなど、素材でも、機能面でもバイクライディングを徹底的に追求した画期的なウェアです。"冬こそバイク。そんな元気いっぱいのお客さまが、めっきり増えていきます。どうぞおすすめください。



スクーターファッション YSシリーズも 新発売!

スクーター市場をリードし、スクーターファッションをリードするヤマハが、これまでのスクーターウェアをさらに機能的で、ファッションナブルに仕上げました。

★YAシリーズ、YSシリーズについて詳しくは担当のヤマハパーツマンにお問合わせください。

ヤマハスノーメイト らくらくタイプの実力派

家庭用除雪機 YSM-555

奥さまタイプの2馬力・YSM-250、本格タイプの6馬力・YT-665につづいて扱いやすい5.5馬力の家庭用除雪機YSM-555の新登場です。

▶ハイパワー5.5馬力と軽量79kgの扱いやすさで、毎時32トン、投雪距離14メートルとクラス最大の除雪能力を発揮します▶リモートコントロール式ディスプレイシュート、オーガとプロアの2ステージ方式、変速機も前進3段、後進2段で作業能率をアップ▶キメ細かい親切設計、安全設計、すみずみまでヤマハスノーメイトの実績が息づいています。

新発売



GOOD SCENE, GOOD MACHINE.

その予感を秘めた排気音の中で、
心はずでに迫りくる坂を登りつめていた。



ひとしきり走ってコーゲルを外すと、うっすらとかいた汗が
風に当たって心地よい。しばしの間、休息すると、相棒は元
気よく排気音を響かせ、僕はふたたびコーゲルを降ろした。

●水冷2ストロークエンジン搭載。スーパートレールDT
125。乾重量97kgの乾燥重量、16psのハイパワー。十分に振え
られた足まわりとロング・ホイールトラベル。オフロードー達

から“公道を走れるモトクロスカー”と呼ばれるのも、あ
ながちオフロードーではありません。名車DTの名を冠したDT
125。きつと、あなたの熱い血をかきたてることとしてしよう。

DT125

●2+1バルブ・水冷・単気筒・123cc・V.E.I.S. ●最高出力16ps・7,000r.p.m. ●最大トルク1.5kg・m 7,000r.p.m. ●リターン式5段 ●ホディカラー（ホワイト、サンシャインレッド、スカイブルー） ●標準現金価格 ¥235,000 ●カタログ
二希望の方は標準名を別記のうえ、郵便切手150円を添えて、責任様まで。

広告活動ご紹介

もうごらんになりましたか？ 2輪専門誌の12月号からスポーツバイク広告の新シリーズがスタートしています。グッド・シーン、
グッド・マシンのキャッチフレーズのともに、'82年に登場した話題のマシンの走りの世界を象徴的に表現したものです。

YAMAHA
ヤマハ発動機株式会社
〒430 静岡県磐田市新1-2500
TEL. 05383(2)1111

●ヘルメットを正しく着用しよう。●点検・整備を忘れずに行い、●安全のため防犯灯はやめよう。